

認知症に関する活動計画（概要）

山梨県作業療法士会では、毎年認知症スタンプラリーという大きなイベントを開催していたが、コロナ禍において昨年度から開催できていない。委員によっては、外部の活動が難しい者もいるため、オンラインでの会議を中心に話し合いをしている。

昨年度は活動が停滞したが、今年度は以下の2つの活動を進める計画を立てている。

① 認知症の方への作業療法士の関わり事例集作成

認知症の方への関わりの一部を切り取り、市町村や一般の方にもわかりやすい事例集を作成する予定。

② 認知症関連支援機器ボックス

認知症関連の支援機器や自助具等を、県士会で購入し、会員が支援する際に貸し出しができるようにする。今年度は少しずつ物品を購入することから開始。

世界アルツハイマー・デーでのイベントの企画

県士会としては、イベントの企画・運営は行っていない。

委員の中で、個人としてRun伴や図書館での認知症図書展示などの企画に関わっている。

認知症の人と家族の会との連携事業

現状、直接的な関わりは行えていない。

連絡は取り合っており、10月31日に行われる「認知症の人と家族の会 全国研修会」のオンラインでのサテライト会場の設営について協力依頼を受けている。

COVID-19（新型コロナウイルス）の影響・対応など

毎年行っていた認知症スタンプラリーは、2020年度から中止を余儀なくされている。認知症対策推進委員の会議はzoomを使用したオンライン会議を行っている。

